

# キリストの架け橋

発行責任者：宝田 豊 yutakara@gmail.com

対外伝道ニュースレター

2017年4-6月 Vol.16

## ～引き裂かれた母国～



韓国と北朝鮮を二分するイムジン川、わたしはその烏頭山統一展望台に立って、川の向こうに見える北朝鮮を眺めてきました。残念ながら、中国からの黄砂によって、はっきりと彼岸を見ることはできませんでしたが、そこにはいくつもの綺麗なビルが建っているのが分かりました。連れて行ってくれた韓国人の友人が、向こう岸に見える建物には、人は住んでおらず、自分たちの国は緑豊かな繁栄の国であると誇張しているのですよ、と教えてくれました。

若い頃、イムジン河というフォークソングが流行っていました。そのイムジン川を前に、わたしは、自然にその歌詞を口ずさんでいました。「誰が祖国を二つに分けてしまったの」という歌詞がありますが、同じ民族でありながら分断され、互いにこらみ合って生活しなければならないことで、どれだけの人が涙しているだろうか。韓国に住んでいる人の中には、家族が北朝鮮に今も住んでいるという人も少なくないと聞いています。また、その逆のケースもあるだろうと思います。これもまた、人間の内に潜む罪が為せる業なのでしょうか。



昔も今も、このような現実を前にして思われるのは、人間はいかに罪深く、そして、人間の知恵や努力だけでは、この世界にまことの平和など築くことが出来ないということです。むしろ、その現実を直視することが出来たら、人の世界はもっと平和に向かって歩み出せるのかもしれませんが。ところが、人は、誰もが自分は正しいと思い込んで、自分と主義主張の異なる相手を責めたり、見下したりするのです。こうした人間に、神は、「罪を犯さない、正しい人は世にいない」と断言されるのです。この言葉を受け入れてこそ、人間の未来に希望を持つことができます。そして、そこからそれぞれに対する寛大さ、優しさ、思いやり、赦し、などの気持ちが生まれてくるのです。

更に、神はイエス・キリストを通して、罪に汚れた人間が、互いに一つとなって生きる道を備えて下さったのです。その為にこそ、イエス・キリストは十字架に血を流されたのです。すなわち、キリストの十字架の福音によって、神は、分断された人間の世界に調和を生み出し、更に、共に神の家族として生きる世界を備えて下さったのです。

福音宣教は、決して容易ではありません。なかなか理解されることもありません。しかし、クリスチャンが口をつぐむ時、世界の平和は、永遠にやってくるのです。だからこそ、これからも福音の為に、自分の出来る最善をもって、神に仕え、人々の友となって働いていきたいと願っています。みなさんにも共に働いて頂きたいと心から願っています。

**キリストはわたしたちの平和であって、二つのものを一つにし、敵意という隔ての中垣を取り除き、一一二つのものをひとりの新しい人に造りかえて平和をきたらせ、十字架によって、二つのものを一つのからだとして神と和解させ、敵意を十字架にかけて滅ぼしてしまったのである。**

エペソ人への手紙 2章14-16節



**教会に居ることが大きな喜び、と言えるような群れをみんなで築いて行こうと歩みを始めています。**

当教会で共に喜びある礼拝を守ってみませんか。どなたも心から歓迎いたします。

徳山バプテスト教会 〒745-0881  
山口県周南市大字徳山東辻 5685-12  
<http://tokuyama-ch.com>

## 祈りのリクエスト

- + 徳山バプテスト教会の祝福
- + 教会の必要経費の備え
- + 教会員の霊的成長
- + 新来者が与えられるように
- + 救われる魂が与えられるよう
- + 地域の人々が教会を訪れるよう
- + 被災地伝道
- + 活動経費が備えられるよう
- + テキサス州内伝道の祝福  
【ダラス、アビリーン、コーバスコープ、サンアントニオ、ヒューストン】
- + 御国バイブルフェロシップ（ヒューストン）と上原牧師と先生の牧会の上に神様の祝福があるように。

## 主な行事予定(2017年7-9月)

- 07月23日 室蘭キリスト教会
- 08月27日 講壇交換  
(緑のまきば教会)
- 09月18日 徳島キリスト教会献堂式
- 09月25-10月3日 アジア・バプテスト大会出席 (於：インドネシア)
- 07月には、ノーステキサスの教会からカナダ兄が徳山を訪問、一緒に室蘭の教会へ奉仕に向かうことになっています。

## 新たな出会い

4月、ダラスを朝10時に出発の便が、機械の故障で遅延し、結局、出発は、その晩の7時半でした。当然、成田への到着も遅れ、夜11時過ぎに到着、航空会社の方で、日航ホテルに部屋を取ってくれていました。

この時、ブラジルから日本へ行かれる日系の方々と一緒に、一日共にいたことから話も弾み、互いに住所交換し、再会を期待しつつ別れていきました。



いつ、どこでどんな出会いがあるか分かりませんが、予期しない出来事の中に、神の御計画があることを教えられます。これからも、こうした出会いを大切にしていきたいと思いました。

## 桜の季節

今回は、40年振りに日本の桜を満喫することが出来ました。この時期に、テキサスと長崎から教会へ訪問客があり、礼拝後、徳山の桜を見物にお連れ出来たことは感謝でした。



また、その数日後には、この町に長く住んでおられる方からお誘いを頂き、車で桜見にご一緒させて頂きました。ご家族は、クリスチャンではないのですが、牧師であるわたしを快く受け入れて下さいました。

この家族とは、これからも関係を大切にしていきたいと思っています。知人が一人もいなかったこの町に、こうして少しずつですが、個人的に知り合いが増えてきたことは、これからの宣教に必ずつながるものと確信しています。

## 中四国連合年次総会

4月の終わりには、毎年、中四国連合の総会が持たれることになっており、今年は、四国の高松にある常磐町キリスト教会が会場でした。そして、今年も、教会員の方と一緒に、出席をさせて頂きました。

### 5月の出来事

5月に入り、依頼を受けて東京のレストランで一人の青年と昼食を持ちながら、話をする機会が与えられました。教会や信仰に関する疑問について、わたしの意見を聞きたかったようです。こうし

いつもいつも、経済的に支えて下さっておられるみなさんに心からのお礼を申し上げます。みなさんからのご支援がなかったなら、最初の一年で、飛行機代は、底を突いていたことでしょう。

心からの感謝と共に、みなさんの上に、神様の祝福をお祈りしております。

支援金は、下記住所までご送金をお願いいたします。

Japanese Baptist Church of North Texas  
For Takarada Fund  
6040 Alpha Rd. Dallas, Texas 75240

た機会を通して、徳山では出来ない教会カウンセリング的な働きも出来ることに感謝しました。

また、5月には、韓国に行き、知り合いのクリスチャン医師にイムジン川を挟んで北朝鮮を望む烏頭山統一展望台に連れて行って頂きました。川岸の高台には、



軍事施設があり、絶えず北朝鮮の動向を監視していました。その他にも、寺院や市場など、韓国の北側にある町を案内して頂きながら、交わりの時を持つことが出来ました。

ある晩の夕食には、韓国の男性と結婚された日本女性もご夫婦でお招きし、教会の話などをする機会が与えられました。

## 6月の出来事

神奈川にある藤沢教会から教会員の方がテキサスに引っ越されるということで、この教会を訪問し、牧師を含めて、その方との面接の時を持ちました。

テキサス州ヒューストンにご主人が転勤となったとのことで、ヒューストンの教会を紹介したのですが、住まれる地域がダウントウンを挟んでちょうど反対側になり、毎週の出席は無理のようでした。しかし、何とかわたしがお手伝いさせて頂いている教会にも出席して頂きたいとお誘いをしてお別れしました。

この教会には、テキサスの修養会で信仰決心をされた兄弟が執事をされていて、この方のお宅にお世話になりました。ご夫婦して、わたしを歓迎して下さり、久しぶりに良き交わりの時間が与えられました。

6月は、わたしが普段忙しくしていることもあり、一年一度の家族旅行を計画していますが、今回は、ロサンゼルスへ行き、最初の日曜日の宣教の奉仕を、ガーディナートーランスバプテスト教会で持たせて頂きました。

今年のイースターは、一人の教会員が欠席、そして、普段出席されている他教会員の婦人が体調不良で欠席ということで、二人だけの礼拝になるかと心配しましたが、以前いたケニヤからのクリスチャン女性が電車で4時間かけて出席して下さり、他にも一人の婦人が出席され、結局、4名での礼拝を守ることが出来ました。

主の守りと導きに感謝しました。



### 経費内訳 2017年04月～06月 (¥110/\$)

2016年6月までの収支	-837.05
入金 (04-06月)	
支援金総額	8,612.27
経費 (04-06月)	
国際線+日本の国内線	5,344.60
日本の経費合計 (治療費含む)	3,963.17
徳山バプテスト教会支援金	818.18
経費合計 (4-6月)	10,125.95
収支合計 (4-6月)	-1,513.68
次期への繰越金	-2,350.73